

強調構文を使って、下線部の「言いたいこと」を強調しましょう。

例：父は北海道の小さな村で生まれました。

強調構文→父が生まれたのは北海道の小さな村です。

1. 今日の授業に 5人出席しました。

→

2. 私は家族のことが心配です。

→

3. 私は 3年前に日本に来ました。

→

4. 私は難しい漢字が覚えられません。

→